

主な取組の経過

令和5年度

1 管外視察（7月6日～7日）

(1) 岐阜県 飛騨市

地域通貨「さるぼぼコイン」の取り組みについて

(2) 三重県 桑名市

竹資源を活用した地域内循環の取り組みについて

(3) 三重県 多気町

三重広域連携モデル「美村-VISONプロジェクト」について

地域資源を活用した広域観光連携の取り組みについて

(4) VISON（地域の活性化を目指して設立された複合型滞在施設）

デジタル田園都市国家構想について

地域課題を先端技術で解決する取り組みについて

2 議会報告・意見交換会

第3分科会テーマ

地域内経済の循環（地域のお金を地域の中で回すためには）

- ・ 地域の資源になり得るものは
- ・ 普段の買い物の現状について（域産域消の取り組みなど）
- ・ 使いやすい地域通貨について

令和6年度

1 管外視察（7月3日～5日）

(1) 島根県 益田市

益田市の地元産農作物の地域内循環、ブランド化による販路拡大の施策

(2) 株式会社キヌヤ

株式会社キヌヤの経営戦略等について

(3) 山口県 岩国市

地元産農産物のブランド化及び販路拡大の取り組みについて

(4) 大分県 臼杵市

ほんまもん農作物、有機の里づくり、新規就農者支援の取り組みについて

(5) 熊本県 道の駅阿蘇（阿蘇市）

道の駅阿蘇の取り組みについて

2 委員会協議会勉強会①（6月14日）

- (1) まちの八百屋システムについて
- (2) 飯田市森林整備計画について（森林資源の活用）

3 委員会協議会勉強会②（6月21日）

- (1) 飯田市の農畜産業の現状について
 - ① 地元農作物の現状
 - ② 伝統野菜（特色ある農産物）
- (2) 南信州・飯田産業センターネスク・イイダについて

4 委員会協議会勉強会③（9月19日）

- (1) 地元スーパー現地踏査
市内スーパー24店舗の協力を得て、地元農産物の取扱い状況について踏査

5 委員会協議会勉強会④（9月25日）

- (1) 地元産農畜産物のブランド化について
- (2) 地域ポイント実証実験について

6 委員会協議会勉強会⑤（10月23日）

- (1) 木材流通の全般について
講師：飯伊森林組合 木材流通センター所長

7 議会報告・意見交換会

第3分科会テーマ

「地域内経済の循環（地域のお金を地域の中で回すためには）」

令和5年の議会報告意見交換会のアンケート調査結果の報告を基に以下の視点で意見交換した。

- ・ 域産域消を進めるには
- ・ 地域の資源になり得るものは
- ・ 使いやすい地域通貨は